

7. 生産・出荷・在庫
生産は、弱含んでいる。

(前年度比、前年同期(月)比、[]内は暦年前年比、()内は季調済前期(月)比、%)

	[2010年] 2010年度	[2011年] 2011年度	2011年 10 - 12月	2012年 1 - 3月	4 - 6月	2012年 5月	6月	7月	(予測調査)
鉱工業生産	[16.4] 9.3	[2.3] 1.0	(0.4) 1.6	(1.3) 4.8	(2.0) 5.3	(3.4) 6.0	(0.4) 1.5	P (1.2) 1.0	(8月 +0.1) (9月 3.3)
鉱工業出荷	[16.7] 9.4	[3.5] 2.0	(0.3) 2.2	(0.8) 4.1	(0.2) 8.0	(1.3) 11.7	(0.9) 1.1	P (3.6) 2.3	
鉱工業在庫	[3.8] 3.9	[3.8] 9.6	(1.4) 3.8	(5.9) 9.6	(0.0) 6.3	(0.7) 4.7	(1.2) 6.3	P (2.8) 9.3	
生産者製品在庫率指数 (2005年 = 100)	[108.0] 108.8	[112.7] 115.3	112.7	115.3	123.6	118.6	123.6	P 128.3	
製造工業稼働率指数 (2005年 = 100)	[88.9] 88.0	[85.4] 87.4	89.3	92.1	89.8	89.8	87.7		
第3次産業 活動指数	[1.3] 1.1	[0.1] 0.7	(0.5) 0.6	(0.0) 2.4	P (0.1) 2.3	(0.9) 3.2	P (0.2) 0.9	P (0.8) 0.8	

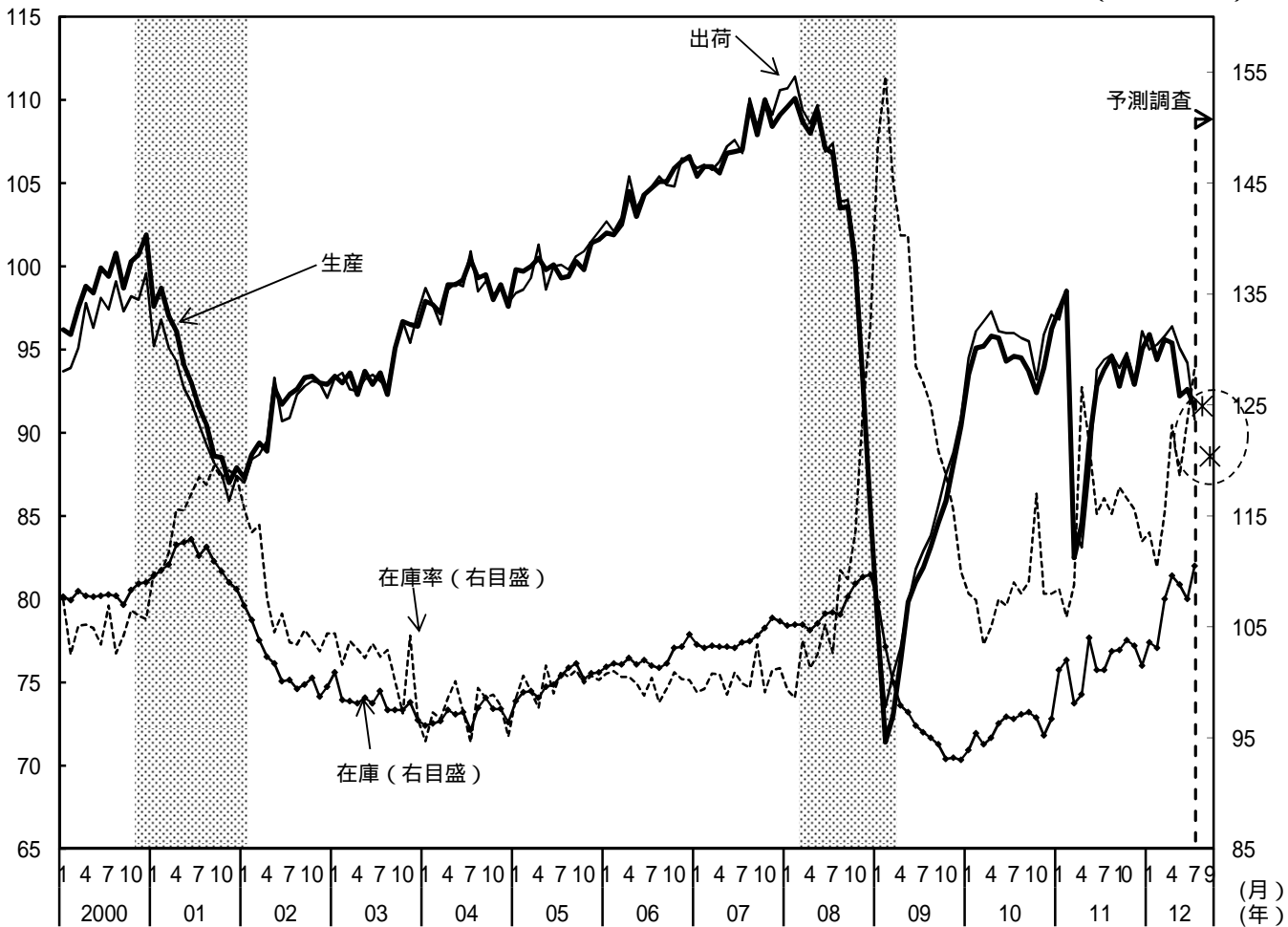
(備考) 1. 鉱工業在庫の暦年は年末値、年度は年度末値、四半期は期末値。Pは速報値。

2. 生産者製品在庫率の暦年、年度、四半期は期末値(季節調整値)。

3. 製造工業稼働率の暦年、年度は平均値(原数値)、四半期は平均値(季節調整値)。

鋳工業生産・出荷・在庫・在庫率の推移

(2005年 = 100)

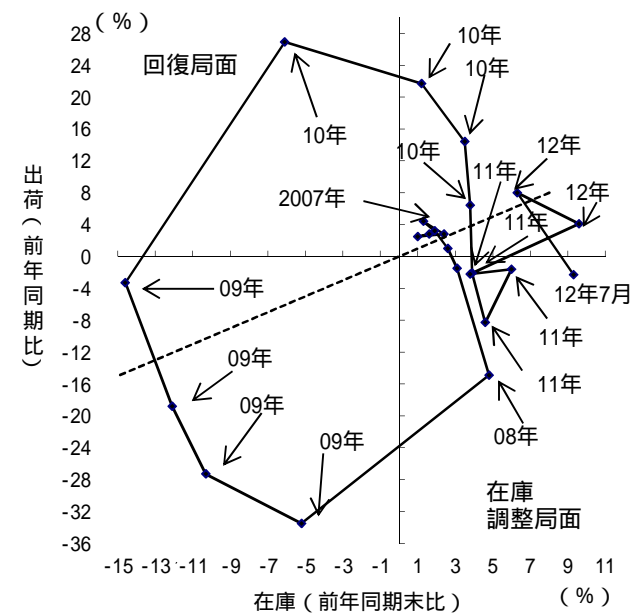


(2005年 = 100)

業種別の動向

	6月	7月
生産が増加した 主な業種 (寄与度順)	<ul style="list-style-type: none"> 化学工業 電子部品・デバイス工業 一般機械工業 	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信機械工業 化学工業(除.医薬品) 電気機械工業
生産が減少した 主な業種 (寄与度順)	<ul style="list-style-type: none"> 輸送機械工業 電気機械工業 鉄鋼業 	<ul style="list-style-type: none"> 電子部品・デバイス工業 一般機械工業 精密機械工業

在庫循環図



(備考) 1. 経済産業省「鋳工業指数」により作成。
2. 季節調整指数(2005年 = 100)。シャドー部は景気後退期を表す。